

厚生連高岡病院 感染症内科専門医プログラム

臨床研修の計画概要

I 一般目標

感染症専門医として診療を行う能力を習得する。

医学生や初期研修医ら若手医師の教育を行う能力を習得する。

感染管理チームの一員として感染管理業務を行う能力を習得する。

II 行動目標

感染症専門医に求められる専門的な臨床能力の身につけるために、以下にあげた行動目標を踏まえて研修を行う。

1. 感染診断学

感染症を起こす主要な病原微生物の種類、特徴、臨床症状を理解する。

感染症診断のために必要な各種診断法の種類、特徴について理解する。

感染症診断に関わる各診療科からのコンサルテーションに対処できる。

2. 感染症治療学

抗菌薬、抗真菌薬、抗ウイルス薬それぞれの種類、特徴について理解し説明することができる。

3. 感染症予防学

感染症発症の予防方法について、その種類、特徴を理解し、説明、実施することができる。

ワクチンの種類、特徴について理解し説明することができる。

感染症に関連する法律を理解する。

4. 感染制御・病院感染

院内感染防止のための基本的対策について理解し、説明、実施することができる。

院内サーベイランスの種類、実施方法について理解し、説明、実施することができる。

感染制御・病院感染に関して、院外や院内の各部門からのコンサルテーション

ンに適切に対処することができる。

5. 臨床研修・基礎研修

研修期間中の3年間に、感染症に関する学会発表もしくは論文執筆を行うことを原則とする。

6. 専門医資格の取得

研修終了後は受験資格が整った段階で感染症専門医研修中の臨床経験をもとに、日本感染症学会専門認定試験を受験する。

III 方略

1. 研修期間

研修期間は3年間の原則とする。

2. 研修方法

- (1) 入院患者の主治医として、入院患者の診療に当たる。
- (2) 入院・外来において感染症コンサルテーションを適宜受ける
- (3) 感染制御チームの一員として、環境ラウンド、抗菌薬適正使用ラウンドを含めた活動に参加する。
- (4) 定期的に行われるカンファレンス、抄読会において発表を行う。

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	外来	外来	病棟	病棟	病棟
午後	病棟	病棟	AST/ICT	病棟	病棟

IV 評価方法

研修記録をもとに自己評価及び指導医評価の形で形成的評価を行う。

専門医研修1年次が終了した時点で研修内容を評価し、これを踏まえて2年次以降の研修計画を修正する。

2024年4月1日 総合診療科・感染症内科